

第 50 回アジア開発銀行年次総会横浜開催連携事業 「アジア・アートウィーク」を開催します

2017（平成 29）年 5 月 4 日（木）～7 日（日）に横浜で開催される「第 50 回アジア開発銀行（ADB）年次総会」に向けて、市民の皆様アジアを身近に感じ、アジアについての理解を深めていただくアートイベント「アジア・アートウィーク」を開催します。

「アジア・アートウィーク」は、フォーラム、こどもワークショップ、アートライブラリーの三本立てで構成され、異なる文化的背景をもつアジア諸地域の魅力やアートの活動について、多様な視点から紹介するイベントです。

皆様のご参加をお待ちしています！



Photo by Yugo HATAKEYAMA

「アジア・アートウィーク」開催概要 <http://koganecho.net/asiaartweek2016/>

① アジアを知る！フォーラム

「波紋—日本、マレーシア、インドネシア美術の 20 世紀」

【会期】平成 28 年 10 月 2 日（日）

<第 1 部> 【開催時間】13:00～16:00（開場 12:30）

【会場】横浜美術館円形フォーラム

〔基調講演〕 1868-1945 幕末から第 2 次世界大戦にかけての日本人の身体観と美術
講師：河田明久氏（千葉工業大学教授）

〔セッション 1〕 1950 年代以降のマレーシア、インドネシアにおけるフェミニズム運動
—アーティストの視点から

パネリスト：イー・イラン氏（美術家）、小勝禮子氏（近現代美術史・美術批評）

<第 2 部> 【開催時間】17:30～20:30（開場 17:00）

【会場】高架下スタジオ Site-D 集会場

〔セッション 2〕 小野佐世男と 1940 年代のインドネシア美術

パネリスト：アンタリクサ氏（歴史家/クンチ・カルチュラル・スタディーズ
センター共同設立者）、小野耕世氏（日本マンガ学会会長）

〔ディスカッション〕 第 1 部、第 2 部の登壇者によるディスカッション

※本フォーラムは横浜美術館企画展「BODY/PLAY/POLITICS」及び黄金町バザール 2016 の共同関連企画です。

※詳細は別添チラシをご参照ください。

② アジアに触れる！こどもワークショップ

1 「ベトナムの伝統的な木版画を体験しよう！」

【日時】 平成 28 年 10 月 8 日（土）10:00～12:00

【会場】 高架下スタジオ Site-D 集会場

【対象】 小学生高学年（定員 10 名）

【講師】 ファン・レ・チュン氏

2 「韓国アーティストと、映画づくりを体験しよう！」

【日時】 平成 28 年 10 月 8 日（土）14:00～16:00

【会場】 高架下スタジオ Site-D 集会場

【対象】 小学生高学年（定員 10 名）

【講師】 ユ・ソンジュン氏

3 「台湾アーティストと、ぐるぐる昆虫ワークショップ！」

【日時】 平成 28 年 10 月 9 日（日）12:00～15:00

【会場】 高架下スタジオ Site-C 工房

【対象】 小学生（定員なし）

【講師】 康雅筑（カン・ヤチュウ）氏

※1, 2は要事前申込（NPO法人黄金町エリアマネジメントセンターまで）

※詳細は別添チラシをご参照ください。

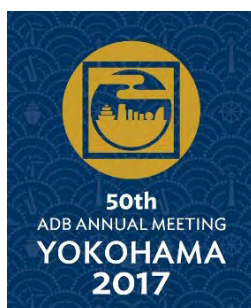
③ アジアを読み解く！アジア・アートライブラリー

アジア諸地域のアートコレクションやオルタナティブスペースに関連する資料や本など、アジアのアートシーンを読み解くための書籍を集めたライブラリーを公開します。

【日時】 平成 28 年 10 月 2 日（日）～平成 28 年 10 月 10 日（月・祝）11:00～18:30

※10月3日（月）休場

【会場】 日ノ出スタジオⅡ棟



第 50 回アジア開発銀行年次総会横浜開催

～Building Together the Prosperity of Asia ともにひらく、アジアの未来～

各国財務大臣や中央銀行総裁など 3,000 人以上が参加し、アジアの経済発展や課題等について議論するアジア開発銀行（ADB）の年次総会が 2017 年、横浜で開催されます。

日程：2017 年（平成 29 年）5 月 4 日（木）～7 日（日）

会場：パシフィコ横浜及び周辺ホテル

公式 WEB：<http://adb2017.city.yokohama.lg.jp>

ADB2017

検索

お問合せ先

【取材のお申し込み先】

文化観光局MI C E 振興課誘致担当課長（アジア開発銀行年次総会担当兼務） 鈴木 真実 Tel 045-671-4034

【イベント詳細に関するお問合せ先】

NPO法人黄金町エリアマネジメントセンター担当 立石 沙織 Tel 045-261-5467

Ripples

波紋

日本、マレーシア、 インドネシア美術の 20世紀

Art in Japan,
Malaysia, Indonesia
in the 20th Century



小野佐世男(シホウのアトリエに) 小野耕世画

第1部 横浜美術館円形フォーラム

- 12:30 開場
13:00 【基調講演】1868-1945 幕末から
第2次世界大戦にかけての日本人の身体観と美術
講師：河田明久(千葉工業大学教授)
14:00 【セッション1】1950年代以降のマレーシア、
インドネシアにおけるフェミニズム運動
— アーティストの視点から
パネリスト：イー・イラン(美術家)
小勝禮子(近現代美術史・美術批評)
モデレーター：木村絵理子(横浜美術館主任学芸員)
16:00 終了

第2部 高架下スタジオSite-D集会場

- 17:00 開場
17:30 【セッション2】
小野佐世男と1940年代のインドネシア美術
パネリスト：アンタリクサ
(歴史家/クンチ・カルチュラル・スタディーズセンター共同設立者)
小野耕世氏(日本マンガ学会会長)
モデレーター：山野真悟(黄金町バザールディレクター)
19:30 登壇者によるディスカッション
20:30 終了

2016年10月2日[日] October 2, Sun, 2016

入場無料 | 予約不要 | 日英逐次通訳有 | 定員100名

*Admission free *No reservation required *Consecutive interpretation (Japanese and English) *Seating capacity: 100

主催 | 横浜市、横浜美術館 企画運営 | 黄金町エリアマネジメントセンター

Organized by: The City of Yokohama and Yokohama Museum of Art Project Management: Koganecho Area Management Center

横浜美術館
YOKOHAMA MUSEUM OF ART



黄金町エリアマネジメントセンター
KOGANECHO AREA MANAGEMENT CENTER

アジア各国の様相がドラスティックに変化した20世紀。近代化によってもたらされた社会思想の変容は、どのような形で美術に影響し、また同時に、美術にもたらされた新しい表現はどのように社会を変えたのでしょうか。本フォーラムでは日本、マレーシア、インドネシアの研究者とアーティストを招き、各地で起こった美術と社会の転形期について議論します。

Over the course of the 20th century, many aspects of society in Asian countries were dramatically changed. Influenced by modernism, social thinking was transformed, and gave great effect to art, and at the same time, new art expression affected to the society. We invite researchers and artists from Japan, Malaysia and Indonesia in this forum to discuss the relationship between art and society of this period.

- 12:30 開場
13:00 【基調講演】1868-1945／幕末から
第2次世界大戦にかけての日本人の身体観と美術
講師：河田明久 (千葉工業大学教授)
14:00 【セッション1】1950年代以降のマレーシア、インドネシア
におけるフェミニズム運動—アーティストの視点から
パネリスト：イー・イラン (美術家)
小勝禮子 (近現代美術史・美術批評)
モデレーター：木村絵理子 (横浜美術館主任学芸員)
16:00 終了

第1部 横浜美術館円形フォーラム

Session 1; Yokohama Museum of Art, Circular Forum
12:30 Door open (seating capacity: 100)
13:00 Keynote Speech
1868-1945: Change of the Body View in Japan During the Modern Period
[from the End of Edo Period until WW2]
Kawata Akihisa [Art Historian, Professor, Chiba Institute of Technology]
14:00 Breakout Session 1
Feminism Movement in Malaysia and Indonesia after 1950s
— from Artists' Point of View
Panels:
Yee I-Lann [Artist]
Kokatsu Reiko [Art Historian and Critique of Modern and Contemporary Art]
Moderator: Kimura Eriko [Curator, Yokohama Museum of Art]
16:00 Door close

- 17:00 開場
17:30 【セッション2】
小野佐世男と1940年代のインドネシア美術
パネリスト：アンタリクサ
(歴史家／クンチ・カルチュラル・スタディーズセンター共同設立者)
小野耕世 (日本マンガ学会会長)
モデレーター：山野真悟 (黄金町バザールディレクター)
19:30 登壇者によるディスカッション
20:30 終了

第2部 高架下スタジオSite-D集会場

Session 2; Site-D Community Space Beneath the Railways
17:00 Door open (seating capacity: 100)
17:30 Breakout Session 2
Ono Saseo and the Art in Indonesia in 1940s
Panels:
Antariksa [Historian, co-founder of KUNCI Cultural Studies Center]
Ono Kosei [Chairman, Japan Society for Studies in Cartoons and Comics]
Moderator: Yamano Shingo [Director, Koganecho Bazaar]
19:30 Discussion by panelists
20:30 Door close



河田明久
KAWATA Akihisa

1966年、大阪生まれ。戦時期を中心とする日本の近代美術史研究。千葉工業大学教授。主な著作に「イメージのなかの戦争 日清・日露から冷戦まで」(共著)、「戦争と美術 1937-1945」(共編著)、「画家と戦争」(編著)、「日本美術全集 18巻 戦争と美術」(編著)など。



イー・イラン
YEE I-Lann

1971年、サバ州コタキナバル(マレーシア)生まれ。写真、インスタレーション、映像など多様な作品を制作。各国の国際展をはじめ「アジアをつなぐ一境界を生きる女たち1984-2012」展(2012-13年、栃木県立美術館ほか)、「Welcome to the Jungle 熱々!東南アジアの現代美術」展(2013年、横浜美術館ほか)などへ出品。



小勝禮子
KOKATSU Reiko

1955年埼玉生まれ。近現代美術史、ジェンダー論。元栃木県立美術館学芸課長。「前衛の女性 1950-1975」展(2005年)、「アジアをつなぐ一境界を生きる女たち1984-2012」展(2012-13年、福岡アジア美術館ほか)、「戦後70年-もうひとつの1940年代美術」展(2015年)などを企画。



木村絵理子
KIMURA Eriko

横浜美術館主任学芸員。現代美術の展覧会を中心に「Welcome to the Jungle 熱々!東南アジアの現代美術」展(2013年、横浜美術館ほか)、「奈良美智:君や僕にちょっと似ている」展(2012-13年、横浜美術館ほか)、「高嶺格とあくとくよみえない」展(2011年、横浜美術館ほか)などを企画。



アンタリクサ
Antariksa

歴史家。クンチ・カルチュラル・スタディーズ・センター共同設立者。インドネシアの文化芸術を研究対象とし、数々の出版物への寄稿、国際的なプロジェクトに参加している。現在、1940年代日本植民地時代のインドネシアにおけるアートコレクティブISMについての本を執筆中。



小野耕世
ONO Kosei

1939年、東京都生まれ。日本における海外コミックの翻訳出版及び研究、紹介の第一人者。国内外の映画評論やマンガ研究で活躍。また、漫画家および画家である父・小野佐世男の研究を続けている。2006年第10回手塚治虫文化賞特別賞。2014年第18回文化庁メディア芸術祭奨励賞を受賞。

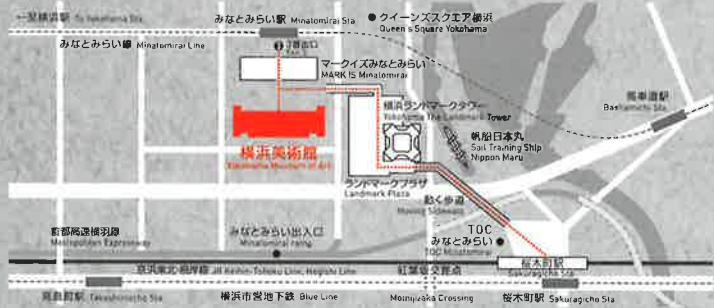


山野真悟
YAMANO Shingo

1970年代より福岡を拠点に美術作家として活動。同時に、IAF芸術研究室を主宰、展覧会企画等をおこなう。1990年より街を使った美術館「ミュージアム・シティ・天神」をプロデュース。2008年より黄金町バザールディレクター。2009年黄金町エリアマネジメントセンター事務局長就任。

アジア・アートウィーク
アジアの知らなかった歴史を知る、文化に触れる一週間!
「フォーラム」の他、アジアのアーティストを招いたことも向け「ワークショップ」、アジアのアートシーンを読み解く「ライブラリー」を運営します。詳細はウェブへ。
<https://www.koganecho.net/asiartweek2016/>

横浜美術館 YOKOHAMA MUSEUM OF ART



〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-4-1
3-4-1 Minatomirai, Nishi-ku, Yokohama 220-0012, JAPAN
Tel: 045-221-0300 FAX: 045-221-0317 <http://yokohama.art.museum/>

みなとみらい線(東横線横経直通)「みなとみらい」3番出口徒歩3分。JR線、横浜市営地下鉄線「桜木町」から「動く歩道」を利用、徒歩10分。駐車場(10:00-21:00、収容台数169台):最初の90分は500円、以降30分ごとに250円。
3 minutes walk from Minatomirai Station Exit 3. (The Minatomirai Line links with the Tokyu Toyoko Line).
10 minutes walk via moving sidewalk from Sakuragicho Station (JR, Yokohama Municipal Subway).
Parking rate is 500 yen for the first 90 minutes and 250 yen for every additional 30 minutes (10:00-21:00, 169 cars)

高架下スタジオSite-D集会場 Site-D Community Space Beneath the Railways



〒231-0066 横浜市中区黄金町1-2番地先
1-2 Koganecho, Naka-ku, Yokohama 231-0066, JAPAN
【問合せ先】黄金町エリアマネジメントセンター(事務局)
Tel: 045-261-5467 Fax: 045-325-7222 <http://koganecho.net>

横浜駅から京急線で「日ノ出町駅」より徒歩5分、「黄金町駅」より徒歩8分
JR/地下鉄「桜木町駅」より徒歩15分、JR「関内駅」より徒歩15分。
5 minutes walk from Hinodecho Station or 8 minutes walk from Koganecho Station on Keikyuu Line.
15 minutes walk from Sakuragicho Station on JR Line or Yokohama City Subway.
15 minutes walk from Kannai Station on JR Line.

第50回アジア開発銀行年次総会横浜開催連携事業

アジア・アートウィーク

こどもワークショップ

アジアのアーティストと話そう!つくろう!



50th
ADB ANNUAL MEETING
YOKOHAMA
2017
4-7 MAY



ベトナムの伝統的な 木版画を体験しよう!

10/8 (土)

10:00~12:00

*日本語の通訳が入ります

会場 | 高架下スタジオ Site-D 集会場

対象 | 小学生高学年 (4,5,6年生)

定員 | 10名

参加費 | 無料

***要申込**

講師 | ファン・レ・チュン

ベトナム・フエ地域で代々受けつがれている木版と道具をつかって、伝統的な木版画の技法を体験しましょう! 竹を筆として使ったり、草や木から色をつかったり、古くから伝わる知恵もあわせて学びます。

韓国アーティストと、 映画づくりを 体験しよう!

10/8 (土)

14:00~16:00

*日本語の通訳が入ります

会場 | 高架下スタジオ Site-D 集会場

対象 | 小学生高学年 (4,5,6年生)

定員 | 10名

参加費 | 無料

***要申込**

講師 | ユ・ソンジュン

韓国出身のアーティスト、ユ・ソンジュンと映画づくりワークショップ! グループに分かれて、映画のポスターをつくって、キャッチコピーを考えたら、みんなで役割分担をして、本物の映画づくりの過程を体験します!



台湾アーティストと、 ぐるぐる昆虫 ワークショップ!

10/9 (日)

12:00~15:00

*日本語の通訳が入ります

会場 | 高架下スタジオ Site-C 工房

対象 | 小学生 (1~6年生)

定員 | なし

参加費 | 無料

講師 | カン・ヤチュウ

台湾出身のアーティスト、カン・ヤチュウと、ダンボールやオリガミ、友禅千代紙や糸など、いろいろな材料をつかってすきな昆虫をつくりましょう! 最後には、糸をぐるぐるまいて完成!



お家のかたへ

***要申込** のマークはお申込みが必要です!

お電話でお申込みください

NPO 法人黄金町エリアマネジメントセンター
TEL 045-261-5467

(営業時間: 10時~19時、年中無休)

*定員に達し次第、メ-cutとさせていただきます。



講師プロフィール

ファン・レ・チュン

ベトナム



2008年ベトナムのフエ美術大学版画専攻卒業。
2012年タイ・マハーサーラカム大学美術科
修士課程修了。現在、フエ美術大学絵画学部で
非常勤講師を勤める。近代社会の文脈における、
自然環境と人の生活の変化をテーマに作品を制作。
近年では、インスタレーションや映像など多
様なメディアを使った制作活動を展開している。

ユ・ソンジュン

韓国



2000年韓国芸術総合学校映像院映画科卒業。
先駆的な映画監督として、映画の製作だけでなく、
ギャラリーでの展示活動や演劇、舞踊、音楽などの他
ジャンルの表現も手がける。2015年より黄金町ア
ーティスト・イン・レジデンスプログラムに参加。
2016年現在、黄金町を舞台にした映画「(仮題)黄
金町ストーリー」の製作を準備中。

カン・ヤチュウ 康 雅筑

台湾



2005年国立台南藝術大学応用芸術大学院で芸術
修士資格を所得。彫刻とテキスタイルを学び、
サイトスペシフィックな大型インスタレーションから、
分野横断的な小型の彫刻や平面作品まで手がける。
作品を通してアイデンティティの問題や、自然と人
体、生と死の関係性を扱うと同時に、個人の編む過
程を通じた自身と外部への反応を探る。

会場

高架下スタジオ Site-D 集会場

横浜市中区黄金町 1-2 番地先

ワークショップ 1,2 会場



高架下スタジオ Site-C 工房

横浜市中区黄金町 1-4 番地先

ワークショップ 3 会場



京急線「日ノ出町駅」から徒歩5分
京急線「黄金町駅」から徒歩5分
かいだん広場から徒歩2分



アジア・アートウィークとは？ 会期 | 2016/10/2 (日) ~ 10/10 (月・祝)

「アジア・アートウィーク」は、異なる文化的背景をもつアジア諸地域の魅力やアート活動の現在について、多様な視点から紹介するイベントです。会期中は、アジアのアーティストによるワークショップに加えて、アジア各地でアートと歴史的背景がどのように結びついていたのかを探るフォーラムの開催、アジアのアートシーンを読み解くためのライブラリーを公開します。

フォーラムおよびライブラリーについて

- ◆アジアを知る！フォーラム「Ripples 波紋—日本、マレーシア、インドネシア美術の20世紀」
《第1部》2016/10/2 (日) 13:00~(開場 12:30~) 会場 | 横浜美術館円形フォーラム
《第2部》2016/10/2 (日) 17:30~(開場 17:00~) 会場 | 高架下スタジオ Site-D 集会場
- ◆アジアを読み解く！アジア・アートライブラリー

2016/10/2 (日)~10/10 (月・祝)※10/3 (月) 休場 会場 | 日ノ出スタジオII棟



アジア・アートウィーク

検索

<http://koganecho.net/asiaartweek2016/>



50th
ADB ANNUAL MEETING
YOKOHAMA
2017

第50回アジア開発銀行 (ADB) 年次総会 横浜開催

Building Together the Prosperity of Asia ~ とともにひらく、アジアの未来

アジア・太平洋地域の経済発展や課題等について議論する国際会議が横浜で開催されます。これを機に、市内各所でアジアの食・音楽・文化を楽しめるイベントを多数開催しています。詳しくは、WEB・Facebook・Twitterをご覧ください！

WEB <http://adb2017.city.yokohama.lg.jp>

ADB 2017

検索

